

患者負担を増やす政府のやり方では、 保険料は十分に軽減できません!

私たちの提案

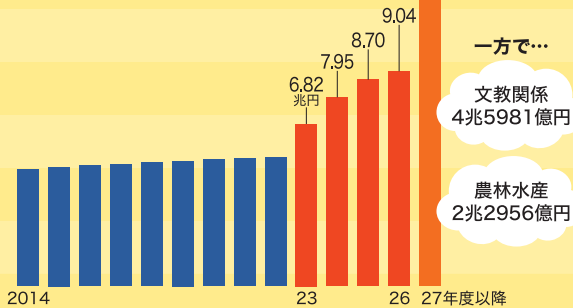
負担を増やさなくても

保険料軽減の方策はあります

国の社会保障費の負担を増やす

私たちの社会保障の負担率は、
10年前の**13.8%**から**18%**に上昇。
その反面、国庫負担は減らされています。

防衛省予算の推移
(当初予算)



※2026年度は予算案。米軍再編・SACO経費を含む

防衛費はうなぎのぼり 世界第3位の軍事力

社会保障費抑制の一方で、
毎年急増している防衛費。
さらに米国は、日本に対し防衛費
「GDP比3.5%以上」を打診。
仮に実行されれば、
防衛費は21兆円に!



私たちの声でとめよう!! 署名にご協力を!



#ロキソニンやアレグラなどの
薬の追加負担はやめてください



#高額療養費の限度額引き上げを
撤回してください

国民医療の向上をめざす
全国保険医団体連合会

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-5-5 新宿農協会館5F
TEL.03-3375-5121 FAX.03-3375-1862
<https://hodanren.doc-net.or.jp/>

もっと詳しく知りたい方は、
ホームページをご覧ください。

保団連

検索

安心して生きていくために 声を上げよう!



私たちのいのち・健康を左右する 大改悪が進んでいます

国民医療の向上をめざす
全国保険医団体連合会

私たちがよく使う
ロキソニンや
アレグラの
薬代が負担増！
やめてほしい！

政府は77成分・約1100品目の薬について、1～3割の窓口負担とは別に、「特別料金(薬剤費の25%)」を追加負担にしようとしています。今後も対象薬剤の拡大や負担額の引き上げが計画されています。



約1100品目が対象に

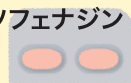
消炎鎮痛(痛み止め)

- ロキソニン
- ロキソプロフェン



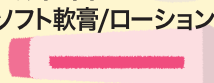
抗アレルギー薬

- アレグラ
- フェキソフェナジン



保湿剤

- ヒルドイド
- ソフト軟膏/ローション



下剤(便秘)・制酸薬

- マグミット
- 酸化マグネシウム



去痰薬(痰切り)

- カルボシステイン

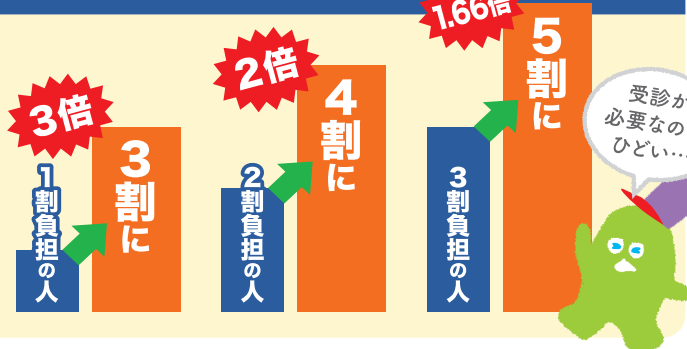


ステロイド剤

- リンデロン-V軟膏



薬代の窓口負担が...



政府は薬の負担増で、「現役世代の保険料負担の軽減」を打ち出しています。でも...一人当たりの「軽減額」は月63円にすぎません。

これで誰が助かるの!?

こんなのペナルティ!!

保険料を払っているのにおかしい!!

結局、みんな負担が増える—

保険料が下がっても、多くの人がかかっている薬が負担増になったら意味ないんじゃない?

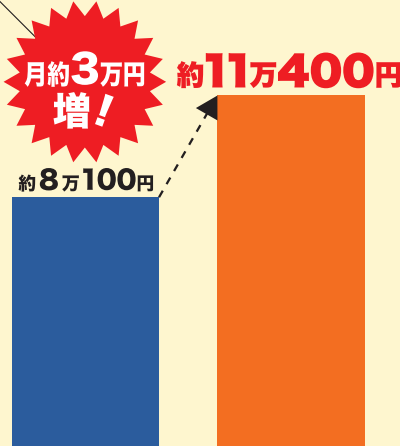
重い病気に
なった時に使われる
高額療養費制度
—
上限額を
上げるのは
やめてほしい!

政府は高額療養費制度の限度額を引き上げようとしています。受診控えを見越して1070億円の給付削減も狙っています。

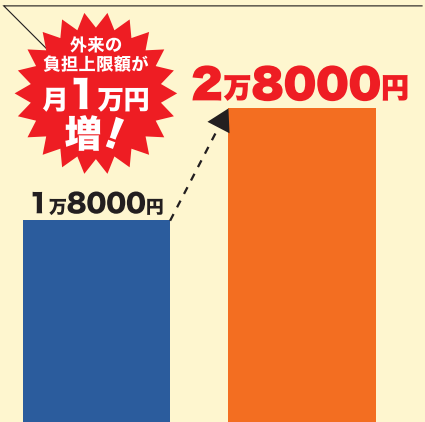


計画されている負担増の例

年収650～770万円の場合



70歳以上 年収(年金収入)200～370万円の場合



負担の上限額(月) 外来の負担の上限額(月)

※負担増額は、年収により異なります。

—高額療養費制度の見直して2026年度は700億円の保険料が削減—

でも... 国民一人当たりになると
年間583円、月49円と
保険料軽減効果もわずか!!

がん患者さんの声

3人の子育て中でお金がかさむ。大学進学の手続きだが負担増では不安が尽きない...

■その他にも...

負担増が
続々!

介護利用料2割
の対象拡大

高齢者の医療費窓口負担
2・3割の対象拡大